

コムハウス&ねくすと通信

コムハウス・ねくすと発行

No. 1045

3月11日、東日本大震災から9年が経ちました。徐々に復興が進み、震災前の生活を取り戻しつつあります。しかし、失ったものがあまりに大きく、心の傷は完全に癒えることはないでしょう。

「たいせつな人と、今日、はなそう」という言葉が、3月11日の岩手日報に載ったそうです。

明日何が起こるかを知ることはできない、明日が来るのはあたり前ではない。あの日の後悔と悲しみをくり返さないために、3月11日は大切な人を想い、大切な人と話そう…こころの奥底に響きました。

「おいしいね」「うれしいね」「げんき?」「ごめんね」「ありがとう」「またね」

私たちの日常のくらしのなかにある何気ない言葉が、相手にとって大きな意味のある言葉になるかもしれません。それは、自分にとっても大切な意味をもつことになります。だから今日、この想いを言葉にして伝えることを、大切にしたいと思うのです。

山口かつえ（岩手県陸前高田出身）

すまいる班

TVでは毎日トップニュースで「コロナウイルスの話ばかり…。皆、外に出す家ごとの話、大きな施設や運動場なども閉鎖中。大変な日々です。

そんな中、すまいる班では風船バレー大会でしっかり身体を動かしました。なみも、そして職員も全員で白熱した戦いになりました！

縮小縮小…下りでなく、今まさに耳元細めたらしく見つめます。

こもれび班

・週明け(月)～ホワイトDAY企画のクリッキー作りがフル稼働でござります！いつもお世話になっている市本公民館本館にて、レモンと一緒にレモンクッキーのまわりにこぼほんのりおさとうかわいをしてホワイトのクリッキーも登場☆試食会から試行錯誤を重ね、かわいい＆香らしいオレンジ色など詰め合わせてござります。クリッキー作りにオ雛や、Tシャツに感想を開くヒビ口を用意して楽しむぞ～ようござみ。本当に、あつあつでさまでござります。そして、JR山のこ“注文をありがとうございます”

ねくすと

今週は暖かい日が続き、なかなかでも過ごしやすいう温めでしたね。

外作業だったなかまたちも、作業がはかどるようでみんな元気いっぱいでがんばっていました。この気温バッチと続けばいいのかにな…。